



シモジマ馬喰横山店は問屋街にとっても、問屋街を訪れる商店にとってもなくてはならない存在だ。包装紙や食品包材などなんでも揃う。入社後、1年間は売り場で研修を積む。

形あるものに思いを載せる



梶沢 聡さん
2021年4月入社

私たちの仕事は「中の思いを載せる」。その身を生かす材料をおうした仕事がしたいと、お客様にご提案すること入社を希望しました。です。プレゼントを受 この1年間で、様々な取ったとき、まず触る売り場や飲食店など、開けて使われている自社商品の一瞬を演出するのが品を見かけました。それが「形あるものがとても嬉しい。多

くの人の役に立って

ます。店内では多くのお客様に接します。お客様のご期待以上のことに応えていきたいと心がけています。私の名前を呼んでくださり、「ありがとう」と言ってくださったこともあり、職場でも大事な一員となれるようにがんばっていきたく思っています。



やがみまほ
矢上真帆さん
2021年4月入社

自分を磨き、信頼される社員に

「次も矢上さんにお願知識が増えてくるにいたしたいわ。お客様に話も弾んでいきました。できました。これからお店をオープンする予定はありますが、その一定のご夫婦で、初めてのご来店でした。食品の提案でしたが、本当にこの仕事に就いて良かったと実感した瞬間でした。弊社の商品は私の想像をはるかに超えた、実際に様々な用途で活躍しています。毎日の接客の中で、発見と気づきの連続です。商品の

毎日が発見の連続



さいじょうれいな
西城玲那さん
2021年4月入社

お客様にも私は育て方をお教えたいただくなられているということ、毎日が発見の連続を感じています。入社でした。それがとても間もない頃は、商品の面白い。日々、自分の知識はほとんどありません。自分で勉強して、今日よりも明日、いるつもりでも、お客様と自分があるの、様とお話している中、私にはないかとワクワクして、私が知らない使っています。

どの仕事においても、店舗で商品に触れること、知識を増やしていくこと、お客様に接することが商品やお金の流れを知る上でとても大事なことで感じています。そして何よりも大切なのは「どうしたらお客様に喜んでいただけるか」と思っています。これからは、それを常に考えて、お客様に喜んでいただけるように仕事をしたいと思っています。

お役立ちできる人になる



たけだきゆうき
佐々木優希さん
2021年4月入社

コロナ禍で飲食店のく伝えるにはどうした方々から多くの質問をいただいた。そこで私はお願いウツ用容器の蓋の選び方として、「蓋の選び方」と方でした。スプーンがこいていただきました。店ぼれないようにするに、内に掲示してお客様のどの蓋を選べばいいか、お役に立っているのか、少し不安もありましたが、お客様にわかりやす

私に声をかけられて、そして購入してくれたお客様がいっぱいありました。そのときは、「私もお客様のお力になった」と、とてもうれしかったことを覚えています。そのとき、お客様と同じ目線に立ち、伝え方を工夫していくことの重要さを学びました。お客様に「お役立ちできる人になる」。社員としてこれからも挑戦していきます。

仕事の大変さと素晴らしさを実感



やまぐち
山口 桜さん
2021年4月入社

休み明けに出社したとき、先輩から「山口さん、丁寧な接客あり、品を扱っています。それがとうと伝えてください」というお話を聞き、私たちの仕事は接客です。そのとき、心から大きな喜びが湧き上がってきました。私の大事な思い出です。多くのお客様に「シモジマに行けばあるだろう」とおっしゃっていただけです。この1年間はその意味を噛みしめて、仕事の大変さと素晴らしさを実感する毎日でした。